



RubyKaigi

2026

Hakodate,
Hokkaido, Japan

スポンサーシップ募集要項

Sponsorship Prospectus

概要

RubyKaigi は、プログラミング言語 Ruby に関する世界最大級の国際カンファレンスです。

最先端の技術セッションの数々が披露されるプログラマーズカンファレンスとして、また Ruby の処理系自体の開発者を集めて議論を促進するエンジンとして、さらに、英語・日本語を公用語とした世界的な Ruby コミュニティの交流のハブとしても、大きな役割を担っています。

第 20 回目の開催となる RubyKaigi 2026 は 2026 年 4 月 22 日からの 3 日間にわたって、函館市民会館と函館アリーナにおいて開催されます。例年どおり、Ruby の作者まつもとゆきひろ氏をはじめ、国内外から多くのスピーカーが登壇予定です。今年もすばらしいひとときご期待ください。

開催期間	2026 年 4 月 22 日 (水) ~ 24 日 (金)
場所	函館市民会館、函館アリーナ ※オフラインのみ、オンライン配信なし
キーノート	まつもと ゆきひろ氏 ほか
一般講演	公募
参加人数	1,000 人程度 (予想)
主催	Team RubyKaigi 2026, 一般社団法人日本Rubyの会

スポンサーパッケージ

	Ruby	Platinum	Gold	Silver
金額(税抜)	250万円	150万円	50万円	25万円
募集枠	上限あり (6枠)	上限あり	上限なし	上限なし
ご招待	8名	4名	2名	1名
Web紹介文	英文 200 words 程度	英文 100 words 程度	英文 50 words 程度	英文 25 words 程度
Webへの ロゴ掲載	特大	大	中	小
動画上の ロゴ表示	アーカイブに 掲載	—	—	—
幕間ロゴ表示	大	中	小	—
スポンサー ^{セッション}	キーノート前に PRトーク (3分) ^{※2}	—	—	—
その他	参加者へフライヤー/ステッカーの配布 (最大A4程度)			

※ Ruby、Platinum スポンサーは応募多数の場合、抽選になります。

落選した場合、他プランへの変更や申込辞退を承ります。詳細は次ページ [[抽選について](#)] 項を参照ください。

※2 Rubyパッケージ相当のカスタムスポンサーでは原則として対象外となります。

詳細は [[カスタムスポンサー](#)] ページを参照ください。

オプション

スポンサーブース	
金額 (税抜)	50万円
募集枠	上限あり
対象	Ruby, Platinum スポンサー

詳細は [[スポンサーブース](#)] ページをご確認ください。

※スポンサー申込ページ・スポンサーポータルに表示されている
締切までに申込ください。

※ブース担当者用 [[ブースパス](#)] が2枚付属します。追加購入は
8,000円/枚(税抜)で可能です。

※Platinum スポンサー応募多数の場合、抽選になります。落選
した場合、他プランへの変更や申込辞退を承ります。詳細は [[抽
選について](#)] 項を参照ください。

RubyKaigi 2025 からの変更について

昨年度に提供したスポンサーパッケージからの変更は下記の通りです:

- **Platinum プラン枠の減数**
 - 前回開催より Platinum スポンサー枠が減数となります。ロゴのサイズや投影時間など、プランに応じた価値の維持が主な目的です。
- **Ruby, Platinum プランの値上げ**
 - 需要増および減数に伴い、それぞれ税抜 50 万円の値上げをいたしました
- **Ruby スポンサーのブースオプションは確約します**
 - 従来 Ruby プラン抽選 → ブースオプション抽選となっていましたが、Ruby スポンサーとして当選している場合、ブースオプションが確約となります
 - ※開催のたび、会場のキャパシティなどを踏まえて確約可能かを調整する予定です。
2027 年以降も、都度かならず募集要項をご確認ください
- **スポンサーブース担当者用 [ブースパス] への変更があります**
 - ブースパスはカンファレンス本編への参加は出来ませんが、ブースエリア等に滞在することができるブース担当者向けのパスです
 - これまでブース出展社には 2 枚配布されていましたが、RubyKaigi 2026 より、付属する 2 枚に加え **8,000 円/枚 (税抜)** での追加購入ができるようになります
 - 一方、今後はブースパスの**使い回しは禁止**になります。かならず 1 人 1 枚カンファレンス本編の Attendee/Sponsor チケットか、ブースパスを所持の上ご参加ください。ブースパスで引き換えとなる名札へは、所属を含めた名前の記名が必須となる予定です
 - また、Official Party やカスタムスポンサーによる関連イベントについて、
[ブースパス] 所持者のイベント参加は不可と変更しています

これらの変更への背景については、[後続のページ](#)も合わせてご一読いただければ幸いです。
上記以外に大きな変更はありませんが、**以降のページについても申込前に必ずご一読ください。**

抽選について

Ruby, Platinum スポンサーにつきまして、近年は多くの企業様よりお申し込みを頂いております。そのため、申込多数の場合は、期間内にお申し込み頂いた企業様から抽選とさせて頂きます。

スポンサーブースについては当選した Ruby スポンサーは抽選とならず割り当てとなります。Platinum スポンサーは Platinum プラン自体の抽選後、さらにスポンサーブースを希望する Platinum スポンサー内で抽選となります。希望についてはスポンサー申込ページ(修正ページ)で期限内に提出ください。

なお、Ruby, Platinum プランやスポンサーブースの抽選で落選した場合、他プランへの変更や申込辞退を承ります。この場合に変更可能なプランについては別途ご案内となります。抽選発表後、プラン変更の締切については 5 営業日を目安に設定する予定です。

Platinum プランも抽選となる場合がありますので、Ruby プラン落選後、Platinum プランへの変更は承れない可能性についてご了承ください。

申込期限や、抽選発表時期については申込ページや申込後のスポンサー専用ページをご確認ください。

ポリシー

RubyKaigi ではスポンサー(参加者およびブース担当者)、スタッフを含む全参加者が、下記ポリシーを遵守する必要があります。合わせてご確認ください。

- アンチハラスメントポリシー: <https://rubykaigi.org/2026/policies>

ご協賛にあたり、RubyKaigi からのお願い

RubyKaigi はスポンサーの皆様のご協力・ご協賛もあり、大盛況のうちに開催できております。また既に複数年にわたり、RubyKaigi の趣旨をご理解いただきご協賛いただいているスポンサー様には、この場にて改めて深くお礼申し上げます。一方で、**ここ数年の規模の拡大に伴い、迷惑行為やハラスメントの報告が少なくありません。**この状況が悪化した場合、カンファレンス本来の目的を妨げかねない深刻な事態と捉えております。また、募集要項にて言及するのは心苦しいのですが、報告の多数が Exhibitor 名札を付けた参加者、すなわちスポンサーに関連しているという事実も認識しており、対処せざるを得ない状況です。

RubyKaigi は、世界的な Ruby コミュニティのハブとして、また Ruby 処理系自体の開発者を集め議論を促進するためのエンジンとして、運営しているカンファレンスです。

大多数のスポンサー様、またそのご担当者様が、この RubyKaigi 本来の意義や目的、またアンチハラスメントポリシーについてご理解くださっていると信じておりますが、残念ながらそうでない方も一定数いらっしゃるというのもまた事実です。

本編外の各種イベントはコミュニティ内の交流を促すために企画している、もしくは開催いただいているものです。スポンサー様によっては、単なる採用活動や顧客開拓に有効なイベントの 1 つだと認識されている場合もあるかと存じますが、**その側面は副次的なものであり、RubyKaigi はあくまで主に前述した目的のために運営しております。**

各種迷惑行為は、RubyKaigi というカンファレンスそのものの、ひいては Ruby と Ruby コミュニティの評判を低下させかねません。開催地のお店や住民の方々は、大きなイベントが開催され、多数の参加者が来ていることを、イベント名も含めて認識しています。

従いまして、協賛を受ける側として大変恐縮ながら、RubyKaigi の目的、また RubyKaigi が貢献しているコミュニティをご理解の上、ご協賛くださいますようお願い申し上げます。

これまでスポンサー枠はなるべく抽選を避けるよう調整してまいりましたが、需要を含めた総合的な状況を踏まえ、RubyKaigi 2026 ではスポンサープログラムの規模を縮小することにいたしました。本年も引き続き、ご協賛について検討のほど、どうぞよろしくお願ひ致します。

スポンサー特典の詳細

Web 紹介文・ロゴ掲載

RubyKaigi 公式 Web サイトにスポンサーさまの情報(ロゴ・社名・紹介文・リンク)を掲載します。掲載イメージは [RubyKaigi 2025 の Web サイト](#) をご確認ください。

ご招待

スポンサーパッケージに応じ、本編へ参加できる招待チケットをご用意します。こちらは一般参加者と同様のチケットを配布します。

休憩時間中のロゴ表示

休憩時間中にスポンサー各社のロゴをスクリーンへ表示します。表示サイズはスポンサーランクに準じます。

参加者へフライヤー/ステッカーの配布

フライヤーやステッカーといった小さい物品をスポンサーさまが設置するための共用スペースを用意します。スペースは全スポンサーで共有となるため、1社あたり A4 サイズ以内に収めるようにしてください。また、限られたスペースとなるためスポンサーブースがあるスポンサーさまはブースからの配布にご協力ください。

会場への物品の発送は可能です。会期終了時は残った物品の持ち帰りにご協力ください(残された物品は破棄となります)。

共用スペースは受付付近やスポンサーブースのエリアへ用意します。参加者の導線上にありますので、参加者各自が各自で共用スペースから取得するというスタイルを採用しています。他社の物品を遮らないため、縦に立て掛けるようなディスプレイの利用は禁止とさせていただきます。

なお、会場内で担当者を立たせて物品を直接参加者へ配るといった行為はご遠慮いただいています。共用スペースやスポンサーブースを利用して、物品の配布をするようお願いいたします。

アーカイブ動画でのロゴ表示 (Ruby スポンサーのみ)

アーカイブ動画内で Ruby スポンサーのロゴを表示します。15 秒程度で協賛各社のロゴが切り替わります。イメージについては [RubyKaigi 2025 のアーカイブ](#) をご確認ください。

PRトーク (Ruby スポンサーのみ)

Ruby スポンサーさまに限り、キーノート前に 3 分間のスポンサー PR セッションを実施いただけます。なお、PR トークについてはカスタムスポンサーは原則として対象外となります（[後述](#)）。

- PR トーク担当者さまは PC をご持参ください。スライドのテンプレートに指定はありませんが、画面サイズは 16:9 の予定です。
- 会期が近づいてきた際、登壇者情報と連絡先をお伺いします。
- 会場管理の都合上、原則として RubyKaigi の参加チケットかブースパスを所持している方を登壇者とするようお願いしています。スポンサー特典に含まれているチケットやパス、一般販売されたチケットなど種別は問いません。

スポンサーブース

※Ruby、Platinum スポンサー向けの別途抽選かつ有償オプションになります。[[スポンサーパッケージ](#)] や、[[抽選について](#)] のページを合わせてご確認ください。

スポンサー担当者さまが常駐・展示物を設置可能なスポンサーブースを提供します。

RubyKaigi 側で机の設置、電源工事を行います。Wi-Fi についてはベストエフォートで用意があります(一般参加者と共通)。

基本的には宅配での搬入・ノート PC や液晶ディスプレイを利用した展示を想定しています。500W を超える電力を利用する、宅配によらない搬入を希望される場合といったケースはお早めにご相談ください(希望に沿えない場合もあります)。

その他の詳細仕様(スペース・机のサイズ、宅配による搬入搬出方法など)については調整中で、後日ご案内となります。例年通り Platinum, Ruby スポンサーでサイズに差がつく予定です。

※スポンサーブース割当以降、仕様といった最新情報については、<https://sponsorships.rubykaigi.org/> ヘログインしてご確認ください。

ブースパスについて

カンファレンス本編へ参加しないブース担当者向けにブースパスの用意がございます。ブースオプションに2枚付属しているほか、8,000円(税抜)にて追加購入が可能です。

※カンファレンス本編チケット(Attendee あるいは Sponsor の種別)を所持している場合は、ブースパスを利用する必要はありません

ブースパスで得られる Exhibitor 名札ではカンファレンスへのアクセスが制限されます。具体的にはセッション聴講、RubyKaigi 公式ノベルティの取得、Official Party といった関連イベントへの参加が出来ません。

※実際に適用される制限については、後日アナウンスされるブース仕様ページに記載されます

ブースパスで提供される Exhibitor 名札の使い回しは禁止です。会場にて受付の際、名札への記名が必要です。

カスタムスポンサー

RubyKaigi では、RubyKaigi を盛り上げる関連イベントを企画・実施していただくスポンサーを募集しています。企画にかかった経費分を協賛費用から減額して RubyKaigi より請求する（もしくは相殺する）スキームになっています。通常のスポンサーパッケージで協賛し社名などを掲示する場合と異なり、RubyKaigi を盛り上げ、かつ参加者に独自企画によるユニークな体験を提供できます。

企画の実施を含めてお任せする特性上、スポンサーさまの主体性やコミットメント、また RubyKaigi 自体への理解などを通常のスポンサーパッケージより求められます。そのため、過去に RubyKaigi へ参加したことがない企業および担当者さまについては、まず RubyKaigi を知ってもらい慣れてもらうため、原則としてカスタムスポンサーではなく通常のスポンサーパッケージやスポンサーブースオプションでの協賛をお願いしています。

過去の実施例ではドリンクアップスポンサー、Wi-Fi スポンサー、ハックスペーススポンサーなど多岐にわたります（[過去の Web サイト](#)の Sponsors, Events ページなどをご参照ください）。

ベネフィットは予算に相当するスポンサーパッケージに準じますので、申込時は通常通り [\[スポンサーパッケージ\]](#) ページに記載しているプラン（[Platinum] 等）から選択してお申し込みください。その際、企画案を備考欄へご記入ください。特に Platinum, Ruby プランについては前述の通り抽選があるため、申込締切までに選択いただいている必要があります。

内容や企画案については RubyKaigi にて確認し、総合的に整理して実施可否について返答します。実施を検討されている方は、申込時備考欄へ記入するなど、早めにご連絡ください。

カスタムスポンサーパッケージの諸条件

カスタムスポンサーが支払った経費については、会期前後にて税込/税抜金額が分かる形にした明細を提出いただき、RubyKaigi が協賛費用を減額するために確認します。

協賛費用からの減額で認められる内容は、RubyKaigi がカスタムスポンサーとしての企画で必要だと判断した経費に限ります。認められない一例としては、スポンサーさま自社製品の宣伝・採用活動に利用するような造作物、参加者に配る景品・ノベルティが該当します。判断に迷う場合はご確認ください。また、経費が協賛費用を上回る場合は協賛費用と相殺となります (RubyKaigi から支払いが行われるような精算は行われません)。

なお、一部のカスタムパッケージでは通常のパッケージにあるベネフィットが提供できない場合があります (確定前に条件をご連絡します)。一例としては、[スポンサー特典の詳細] ページにも記載してある通り Ruby 相当のカスタムスポンサーではキーノート前の PR タイムの用意がありません。

関連イベント開催時の要件

RubyKaigi 公式サイトへイベント情報を掲載する場合、原則として下記の要件が必要です。

- RubyKaigi 2026 スポンサー主催、あるいは有志のコミュニティ主催であること
- 開催地で開催されるイベントであること
- 参加者の RubyKaigi 公式 Anti-harassment Policy への遵守をお願いする記載
 - またハラスメント発生時はイベント運営者が追放といった対応をすること
- 募集ページは英語表記が存在すること (日本語のみは不可)
- RubyKaigi から参加登録開始タイミングを指示するため、それに従うこと
- イベント主催者以外のブースパス (Exhibitor 名札) での参加をお断りすること

RubyKaigi 側の裁量において、一部例外が認められる場合があります。

よくいただくご質問 (FAQ)

過去の参加人数のデータを教えてください

RubyKaigi 2025 では約 1,500 人の参加登録がありました (スタッフ、ブースパス含む)。

日本を含め 34 の国と地域からの参加登録を記録しています。参加者の職種については特に調査していませんが、プログラミング言語に特化したカンファレンスという性質上、大多数がプログラマーではないかと思われます。

今年の見込み参加者数を教えてください

本年は 1,000 名程度の参加を想定しています。

カスタムスポンサーとして申し込みたいのですが

前ページ [[カスタムスポンサー](#)] の項を参照ください。

スポンサー費用の請求はいつになりますか?

Web サイトへのスポンサー情報掲載が完了した月の翌月発行、翌々月支払期限を予定しています。特定の日付までに請求してほしい等、ある程度ご要望をお伺いすることは可能です (申込ページにおいて [請求に関する備考欄] からご連絡ください)。

なお、[カスタムスポンサー] の場合は原則として請求は会期後になります。請求前に RubyKaigi から経費を確認するためのフォームをお送りし、その返答を持って最終的に請求する協賛費を確定、送付する流れになります。会期前の支払いが必要であれば、合わせて備考欄でお知らせください。

適格請求書による請求に対応していますか? (インボイス制度)

はい、適格請求書による請求を一般社団法人日本Rubyの会 (適格請求書発行事業者登録番号: [T2011105005022](#)) より行います。

請求書は郵送されますか? PDF で欲しいです。

いいえ、請求は記載されたメールアドレスへ PDF で行われ、それが請求書原本になります。郵送対応はしていません。

見積書が欲しいのですが

原則として対応しておりません。多くのスポンサーさまに、本募集要項を価格根拠の資料として利用いただいております。

ブースの仕様を教えてください

前ページ [[スポンサーブース](#)] の項を参照ください。詳細仕様については調整中となります。

フライヤーやノベルティの配布はできますか?

可能です。スポンサー特典詳細の [[参加者へフライヤー/ステッカーの配布](#)] 項を参照ください。スポンサーブースが割り当てられたスポンサーさまについてはブースから配布いただいくて構いません。

なお、スポンサーさま以外が不特定に物品の配布を行うことはご遠慮いただいています。

RubyKaigi のロゴや名称を使ってノベルティグッズを作っても良いでしょうか?

可能です。制作の際は、自社のロゴを大きめに表示するなど、RubyKaigi 公式グッズと混同されないようデザインにご配慮ください。

また、上記において問題がないようにするため、RubyKaigi のロゴや名称を利用する際には RubyKaigi までデザインレビューをご依頼ください。ロゴデータについては、<https://rubykaigi.org/2026/> および <https://sponsorships.rubykaigi.org> で準備でき次第公開予定です。

スポンサーブースでのキャンペーン等で、#rubykaigi のハッシュタグ を利用した投稿をさせても良いでしょうか？

ご遠慮ください。Twitter への投稿を利用した企画等の場合、#rubykaigi はテンプレートに含めず、独自のハッシュタグをご用意いただけますと助かります。

プレスリリース(等)を出したいのですが、確認を取る必要があります か？

確認は必須ではありませんが、ドラフトをいただければ表記揺れなどレビューにご協力します。お問い合わせください。

その他

追加の FAQ や最新の情報については、申込後 <https://sponsorships.rubykaigi.org/> ヘログインして確認できます。

お申し込み方法

本募集要項に記載されている内容を一読の上、<https://sponsorships.rubykaigi.org/> よりお申し込みください。

なお、申込確定以後のキャンセル、プラン変更については原則としてお受けしておりません。

申し込み後の各種アナウンスや、RubyKaigiからの依頼事項は登録いただいたメールアドレス宛のメール、およびスポンサーportal上で行います。メーリングリストを利用する、CC先のアドレスを登録する等でメールを見落とさないようご注意ください。

※ Ruby, Platinum スポンサーパッケージ、スポンサーブースオプションについては [抽選について] 項に記載されている例外に限り辞退や変更を承ります。なお、抽選の対象となっている申込については、抽選後に申込確定となります。

お問い合わせ

RubyKaigi スポンサー窓口: sponsorships@rubykaigi.org

※お問い合わせ前に本募集要項や <https://sponsorships.rubykaigi.org/> (申込後、要ログイン) に必要な情報が掲載されているか確認いただけとありがたいです。